

事業所名 リハこどもデイフクシア

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

令和7年

3月 日

法人（事業所）理念		1. 利用者を敬愛し、ふつうの生活が出来る人権と福祉を守ることを第一に、福祉・介護・障害サービスを提供します。2. 利用者・家族の希望、提案、苦情等を受け止め、相手の立場を尊重して、「聞いて」「見て」「考えて」サービスの改善向上に努めます。3. 地域に信頼される社会福祉法人、地域に根ざした施設づくりを目指して、日々研鑽を積み、健全な経営に努めます。4. 地域の福祉・介護・障害サービスだけでなく医療・保険サービスとも密接な連携を図り、総合的なサービスの提供に努めます。			
支援方針		利用児が生活能力の向上の為に必要な訓練を行い、社会との交流が図ることができるよう、利用児の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を行うものとする。サービスの提供に当たっては、地域及び家庭との結ぶ付きを重視し、市町村、児童福祉施設、その他保健医療サービス又は福祉サービスを提供する者との密接な連携に努める。			
営業時間		9：30～17：00	送迎実施の有無	<input checked="" type="radio"/> あり	なし
		支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・健康な心と体を育て、健康で安全な生活を作り出すことを支援していきます。 ・来所時、送迎時の子どもたちの様子を把握し共有します。 ・基本的な生活スキル（手洗いうがい、衣類の着脱、食事、排泄など）を個別に合わせて支援を行っていきます。 ・基本的な生活習慣を形成し、健康状態の維持、改善に必要な生活リズムが身につくよう支援します。 			
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・目で見て手や足を動かすなどの協調運動や、バランスを取りながら全身を使うサーキットトレーニングなどの体幹運動に参加する時間を設けています。 ・戸外活動（散歩、公園遊びなど）を行い、体を動かして遊びます。 ・乳幼児期の発達を促すとされるリズム運動では「遊べる体」「思いを自由に表現できる体」を養っていきます。 ・小集団での運動を通して、順番を守るなどの生活スキルも身に付けていきます。 			
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本や制作、行事（こどもの日、七夕、ハロウィン、クリスマス、正月、節分、ひなまつりなど）を通して季節を感じる支援を行います。 ・制作活動で様々な素材を使用することで色・形・重さ・質感などに触れ、感覚を養う訓練を行います。 ・タイムスケジュールを示し、園から帰ってきたら何をすればいいのか分かりやすく伝えています。 			
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・個別の学習にてひらがな、語彙力を身に付けられるように支援します。 ・絵カードやマカトンサインを使用し、自分の気持ちを伝えられるように支援します。 ・自分の気持ちを伝えることができる機会（集団での課題や遊び）を増やし、口頭で伝えられるように支援します。 			
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶、ルールの理解など社会生活で必要なスキルを身に付けます。 ・集団活動や遊びの中でルールや社会性を学びます。 ・安心安全な環境設定を行い、簡単なルールを体験できる遊びを行います。 ・必要に応じて職員が間に入り、友達との関わりを促したり、気持ちを代弁したり、コミュニケーションの手段を伝えています。 			
家族支援		・子どもの発達状況、特性の理解や子育てに関する困りごとなどの相談援助 ・保護者同士の交流の機会の提供 ・育てや障がい等に関する情報提供 ・支援の実施	・子 ・延長	移行支援	・就学に向けて小学校等への情報提供を行います。 ・地域との交流の機会を確保し、同年代のこども達と仲間作りを図っています。 ・就学に向けた支援や連携を行います。
地域支援・地域連携		・園や福祉サービス等と連携を取り、会議などを行い情報共有します。 ・地域の公共施設を利用し、地域資源を活用しています。	職員の質の向上		・社内外の研修へ定期的に参加し、支援の向上に努めています。 ・児童発達管理責任者、強度行動障害支援者養成研修等のスキルアップの為、資格取得支援をしています。
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・制作、公園遊び、避難訓練、七夕、流しそうめん、水遊び、ハロウィン、クリスマス会、初詣 			